



2020年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年9月24日

上場会社名 アスカ株式会社
 コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年10月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 (氏名) 片山 義規
 (氏名) 片山 義浩
 TEL 0566-36-7771

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第3四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第3四半期	18,051	24.4	317	70.2	333	67.8	265	65.4
2019年11月期第3四半期	23,893	18.8	1,065	19.4	1,034	31.2	767	42.0

(注) 包括利益 2020年11月期第3四半期 95百万円 (83.1%) 2019年11月期第3四半期 563百万円 (117.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第3四半期	46.55	
2019年11月期第3四半期	134.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第3四半期	30,583	7,315	23.9
2019年11月期	33,042	7,409	22.4

(参考) 自己資本 2020年11月期第3四半期 7,312百万円 2019年11月期 7,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期		8.00		29.00	37.00
2020年11月期		4.00			
2020年11月期(予想)				6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,600	24.0	400	73.5	420	71.2	300	71.3	52.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年11月期3Q	5,715,420 株	2019年11月期	5,715,420 株
期末自己株式数	2020年11月期3Q	5,873 株	2019年11月期	5,873 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年11月期3Q	5,709,547 株	2019年11月期3Q	5,709,566 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済の情勢は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、個人消費、設備投資、輸出が急激に減少するなどマイナス成長が続いております。また、海外においても、米国経済、欧州経済は大幅に悪化しております。その結果、当社グループの主要なお客様の減産、販売の落ち込みによる影響を受け、先行きに関しては不透明な状況が続いております。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高180億5,171万円（前年同四半期比24.4%減）、営業利益3億1,796万円（前年同四半期比70.2%減）、経常利益3億3,303万円（前年同四半期比67.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億6,575万円（前年同四半期比65.4%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を「配電盤事業」から「制御システム事業」に変更しております。

〔自動車部品事業〕

国内及び海外で、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月以降完成車メーカーの生産ラインの稼働が著しく減少したことにより、部品売上が減少しました。この結果、当事業の売上高は、123億6,656万円（前年同四半期比27.0%減）となりました。営業利益は、7,870万円（前年同四半期比88.2%減）となりました。

〔制御システム事業〕

既存得意先からの受注が減少した結果、当事業の売上高は、22億225万円（前年同四半期比5.9%減）となりました。一方、固定費の減少により、営業利益は、1億5,861万円（前年同四半期比30.0%増）となりました。

〔ロボットシステム事業〕

国内及び海外工場向けの自動化システムの国内受注が減少した結果、当事業の売上高は、31億2,014万円（前年同四半期比17.8%減）となりました。営業利益は、1億8,740万円（前年同四半期比34.2%減）となりました。

〔モータースポーツ事業〕

1月にコース改修のため、1カ月間休業したことに加え、4月以降のイベントが延期または規模を縮小して開催した結果、当事業の売上高は、4億7,523万円（前年同四半期比44.1%減）、営業損失は、1億5,475万円（前年同四半期は5,953万円の営業損失）となりました。

〔賃貸及び太陽光事業〕

太陽光発電及び社内への賃貸売上が若干減少した結果、当事業の売上高は、3億8,036万円（前年同四半期比1.2%減）、営業利益は、4,637万円（前年同四半期比9.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

第3四半期連結会計期間末の総資産は、305億8,365万円で前連結会計年度末に比べ24億5,898万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債は、232億6,766万円で前連結会計年度末に比べ23億6,576万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金と電子記録債務が減少したことによるものであります。

純資産は、73億1,598万円で前連結会計年度末に比べ9,321万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、23.9%（前連結会計年度末は、22.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年6月25日付「2020年11月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2020年11月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2020年9月24日）公表いたしました「2020年11月期通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,884,213	1,980,634
受取手形及び売掛金	5,714,952	3,173,090
商品及び製品	171,091	174,932
仕掛品	1,990,717	1,309,955
原材料及び貯蔵品	326,574	367,026
その他	1,081,929	990,660
流動資産合計	11,169,479	7,996,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,136,215	7,994,823
機械装置及び運搬具(純額)	4,572,687	4,228,163
土地	5,713,503	5,763,739
その他(純額)	895,281	2,202,054
有形固定資産合計	19,317,687	20,188,779
無形固定資産		
のれん	107,913	71,942
その他	28,399	39,995
無形固定資産合計	136,313	111,938
投資その他の資産		
投資有価証券	1,500,878	1,310,702
その他	918,273	975,931
投資その他の資産合計	2,419,152	2,286,634
固定資産合計	21,873,152	22,587,352
資産合計	33,042,632	30,583,651
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,041,142	1,917,023
電子記録債務	2,563,510	1,445,328
短期借入金	3,160,000	1,870,000
1年内返済予定の長期借入金	2,895,156	3,611,154
リース債務	105,683	107,907
未払法人税等	225,015	27,806
賞与引当金	51,899	173,339
その他	1,826,413	848,835
流動負債合計	13,868,820	10,001,395
固定負債		
長期借入金	10,021,147	11,604,934
リース債務	490,674	393,091
役員退職慰労引当金	373,665	388,665
退職給付に係る負債	794,675	792,652
その他	84,442	86,924
固定負債合計	11,764,606	13,266,269
負債合計	25,633,427	23,267,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	900,444	900,444
利益剰余金	5,038,553	5,115,894
自己株式	△3,633	△3,633
株主資本合計	6,839,207	6,916,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543,593	400,627
為替換算調整勘定	△2,806	△21,014
退職給付に係る調整累計額	25,298	15,855
その他の包括利益累計額合計	566,084	395,468
非支配株主持分	3,913	3,970
純資産合計	7,409,204	7,315,986
負債純資産合計	33,042,632	30,583,651

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
売上高	23,893,709	18,051,712
売上原価	21,358,158	16,439,085
売上総利益	2,535,551	1,612,626
販売費及び一般管理費	1,470,260	1,294,661
営業利益	1,065,291	317,965
営業外収益		
受取利息	8,104	4,443
受取配当金	33,020	32,296
助成金収入	2,775	25,123
その他	80,522	62,513
営業外収益合計	124,423	124,377
営業外費用		
支払利息	72,251	52,692
固定資産除売却損	24,365	2,186
為替差損	10,755	29,349
その他	48,028	25,077
営業外費用合計	155,400	109,306
経常利益	1,034,313	333,036
特別利益		
補助金収入	—	60,318
特別利益合計	—	60,318
税金等調整前四半期純利益	1,034,313	393,355
法人税、住民税及び事業税	284,845	142,124
法人税等調整額	△18,072	△14,628
法人税等合計	266,773	127,496
四半期純利益	767,539	265,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	532	104
親会社株主に帰属する四半期純利益	767,006	265,755

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	767,539	265,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△173,105	△142,965
為替換算調整勘定	△38,516	△18,254
退職給付に係る調整額	7,861	△9,442
その他の包括利益合計	△203,760	△170,662
四半期包括利益	563,779	95,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	563,293	95,139
非支配株主に係る四半期包括利益	485	57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染拡大は、経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、当社グループの事業活動にも影響を及ぼしております。

このような状況は、当連結会計年度中は続くことが見込まれますが、徐々に正常化することを仮定して、繰延税金資産の回収可能性等にかかる会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は不確実性が高いため、上記仮定に変化が生じた場合には、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	制御シス テム事業	ロボットシ ステム事業	モーター スポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	16,947,902	2,252,424	3,742,701	849,641	101,039	23,893,709	—	23,893,709
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	87,894	53,910	—	283,953	425,757	△425,757	—
計	16,947,902	2,340,318	3,796,611	849,641	384,992	24,319,466	△425,757	23,893,709
セグメント利益又は損失 (△)	665,044	121,999	284,992	△59,533	51,168	1,063,671	1,620	1,065,291

(注) 1. セグメント利益の調整額1,620千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	制御シス テム事業	ロボットシ ステム事業	モーター スポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	12,366,560	2,101,132	3,002,654	475,232	106,131	18,051,712	—	18,051,712
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	101,120	117,487	—	274,236	492,844	△492,844	—
計	12,366,560	2,202,253	3,120,142	475,232	380,367	18,544,556	△492,844	18,051,712
セグメント利益又は損失 (△)	78,706	158,611	187,400	△154,752	46,379	316,345	1,620	317,965

(注) 1. セグメント利益の調整額1,620千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を「配電盤事業」から「制御システム事業」に変更しております。この名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の名称により表示しております。